

どういふルールが必要か？子どもの成長と有害性の排除

スマホを持った瞬間、いきなりインターネットで世界中の情報にアクセスできるようになるため、親御さんが『どこに気をつけたらいいか』戸惑うのも無理はありません。

そんな悩みは、日本だけに限らないようです。そんな中、2012年に米国マサチューセッツ州に住むジャーナル・ホフマンさんが、13歳の息子グレゴリー君に初めてのスマートフォンをプレゼントしたとき、一緒に手渡した「スマホ18の約束」は全米で反響を呼び、日本でも話題になりました。

これはあくまでも一例ですが、ここで述べられたルールは、現代に子どもを持つ親御さんの悩みに対する一つの解答として響いたようです。

18の約束

- ① このスマホは私が買いました。あなたに貸しているものです。
- ② パスワードは必ず私に教えること。
- ③ これは『電話』です。鳴ったら出ること。私やお父さんからの電話には必ず出ること。
- ④ 学校のある日は午後7時半に、週末は午後9時に私に返却すること。次の朝までOFFにします。友人の親が直接出る家の固定電話に電話することができないような相手とは、メールも電話もしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重すること。
- ⑤ 学校に持って行ってはいけません。メールをする友人とは直接話をする。メールより顔を見て声を聞くこと。持って行くことが許された時はルールに従うこと。
- ⑥ 壊してしまったら、修理費用はあなたの負担です。お手伝いをしたり、お小遣いでやりくりしてください。アクシデントはいつおこるか分からないから準備しておくこと。
- ⑦ このスマホを使って嘘をついたり、人をバカにしたり、傷つけるようなネットの会話に参加しないこと。
- ⑧ 人に面と向かって言えないことは、SNSやメールでしないこと。
- ⑨ 友達の親の前で言えないことは、SNSやメールでしないこと。
- ⑩ ポルノ禁止。私と一緒に楽しめる情報を共有しましょう。何か分からないことは私やお父さんに尋ねてください。
- ⑪ 公共の場ではマナーモードか電源OFFに。ルールを守ること。
- ⑫ 大事な部分や恥ずかしいポーズの写真や動画を友人やネット上の知らない人とやり取りしないこと。一度ネットに載せた写真は消えません。巨大なネットの力から自分を守りましょう。人生を台無しにしないために…。
- ⑬ 写真や動画すべてを記録する必要はありません。リアルタイムに心と五感で感じることを大切にしてください。その記憶のほうが『素晴らしい』のです。
- ⑭ スマホを持たない日や時間をつくりましょう。そのことに不安を持たないこと。スマホに依存し、振り回されない堂々とした生き方をするために大切なことです。
- ⑮ 良い音楽をダウンロードして聴いてください。せっかくの高機能なのだから活用し視野を広げてください。
- ⑯ とときどき、昔ながらのゲーム、ワードゲーム、パズル、知能ゲーム等で遊びましょう。
- ⑰ あなたの周りの世界を見ましょう。人と話し笑いましょう。なんでも『ネット検索』しないで自分で考えましょう。そう…『上を向いて歩こう！』
- ⑱ 私との約束を守れなかった時は、このスマホをあなたから没収します。そして一度、話し合いやり直しましょう。あなたと私はチームメイトです。何かを学びながら一緒に考えて歩みましょう。『いつもそばにいるからね』

これがスマホをあなたに買い与え、私が貸すときの『18の約束』です。合意してくれること、そして守ってくれることを願っています。この『18の約束』はほとんど、人生をより良く生きるための知恵でもあります。スマホを持つことは12歳のあなたにとってもドキドキする楽しいことです。でも、自分をしっかり持って振り回されないで欲しい。

どんな高性能の機械よりも、自分のパワーと大きな心を信じてください。

あなたが大好き。何より大切に思っています。あなたとたくさんのメッセージをやり取りするのが楽しみです!!
お母さんより

まず『話し合い』と『フィルタリング』を

フィルタリングは比較的にカンタンに設定することができますが、単に設定をするというのではなく、親子で話し合っ『なぜダメか』『なぜ制限するのか』を説明し約束することが、ルールを遵守する意識に繋がります。

スマホは子どもにとって、いつか必ず必要になる装置であり、成長の助けにもなるツールです。正しいルール作りで使用しましょう。